

平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 シナジーマーケティング株式会社

コード番号 3859 URL <http://www.synergy-marketing.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 谷井 等

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 西尾 知一

TEL 06-4797-2300

四半期報告書提出予定日 平成26年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	985	11.3	106	48.6	106	2.1	64	△36.8
25年12月期第1四半期	885	3.6	71	△0.1	104	15.5	101	124.5

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 △466百万円 (△479.9%) 25年12月期第1四半期 122百万円 (82.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	7.11	7.06
25年12月期第1四半期	11.30	11.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	4,409	4,030	90.3	440.29
25年12月期	5,378	4,543	83.5	497.09

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 3,980百万円 25年12月期 4,492百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,957	10.6	135	13.7	143	△21.0	199	36.5	22.10
通期	4,184	10.7	331	10.1	342	△11.8	305	6.8	33.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) シナジーイノベーションズ株式会社、除外 1社 (社名)
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期1Q	9,100,000 株	25年12月期	9,097,600 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

26年12月期1Q	59,143 株	25年12月期	59,143 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	9,039,924 株	25年12月期1Q	9,001,058 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成26年1月1日から平成26年3月31日まで）におけるわが国経済は、日銀による金融緩和策や政府の成長戦略に基づく経済政策を背景に、企業業績の回復や生産活動に持ち直しの動きがみられましたが、一方で、平成26年4月に実施された消費税増税による消費マインドの冷え込みへの懸念など先行き不透明な状況が続いております。

一方、当社が属するインターネット市場では、スマートフォンやタブレット端末などの通信端末の普及拡大や各通信事業者の相次ぐ高速通信回線の提供に伴って、クラウドコンピューティングやビッグデータ市場にさまざまなサービス形態が登場し、その市場は拡大の一途をたどっております。

当社においても、このようなクラウドコンピューティングやビッグデータに対する需要の拡大は、大きなビジネスチャンスととらえており、当第1四半期連結累計期間は、既存のクラウドサービスの販売に加えて新たなクラウドサービスの研究開発に注力して参りました。

その一環として、Synergy!360やiNSIGHTBOXといったクラウドサービス群の新機能を強化するとともに、よりセキュアでスピーディに利用頂けるよう基盤の強化も積極的に行いました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、985,266千円（前年同期比11.3%増）となりました。営業利益は、106,480千円（前年同期比48.6%増）、経常利益は106,693千円（前年同期比2.1%増）となりました。また、投資有価証券売却益13,871千円を特別利益に計上したこと等により、四半期純利益は64,308千円（前年同期比36.8%減）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

従来、エージェント事業に計上しておりました、ソフトウェアライセンス販売に係る売上高及び売上原価を、管理区分を変更したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より、クラウドサービス事業に計上しております。当第1四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

① クラウドサービス事業

クラウドサービス事業は、「Synergy!360」「Synergy!」「Synergy!LEAD」「iNSIGHTBOX」などのクラウドサービス群の提供を行っており、売上高は435,604千円（前年同四半期累計期間388,095千円、前年同期比12.2%増）、セグメント利益は127,009千円（前年同四半期累計期間70,846千円、前年同期比79.3%増）となりました。

② エージェント事業

エージェント事業は、当社クラウドサービスを利用している既存顧客に対して、システム開発やメール配信代行、広告代理等の受託業務の提案を行っており、売上高は266,682千円（前年同四半期累計期間232,960千円、前年同期比14.5%増）、セグメント損失は17,336千円（前年同四半期累計期間3,518千円のセグメント損失）となりました。

③ eホールセール事業

eホールセール事業は、連結子会社である株式会社ビーネットがECショップ向けに商品の卸売りをを行う事業であり、売上高は282,979千円（前年同四半期累計期間264,566千円、前年同期比7.0%増）、セグメント損失は3,735千円（前年同四半期累計期間1,865千円のセグメント利益）となりました。

④ その他

その他は、連結子会社であるSMIA Corporationの、米国における市場調査事業等の業績を示しております。セグメント損失は2,206千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて15,355千円減少し、2,650,174千円となりました。これは、有価証券が207,272千円増加したものの、現金及び預金が214,876千円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて953,841千円減少し、1,759,607千円となりました。これは、投資有価証券が時価評価などにより948,778千円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、4,409,781千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて163,707千円減少し、254,329千円となりました。これは、未払法人税等が146,049千円、支払手形及び買掛金が11,047千円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて293,155千円減少し、124,637千円となりました。これは、投資有価証券の評価益に係る繰延税金負債が293,155千円減少したことによります。

この結果、負債合計は、378,966千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて512,334千円減少し、4,030,815千円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が527,965円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の通期の連結業績予想につきましては、平成26年2月10日公表の業績予想を据え置いております。今後の業績推移に応じて、修正の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間より、重要性が増したため、シナジーイノベーションズ株式会社を連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,763,234	1,548,358
受取手形及び売掛金	439,764	508,508
有価証券	205,885	413,157
商品及び製品	55,570	59,620
仕掛品	11,945	15,021
その他	195,959	111,428
貸倒引当金	△6,829	△5,921
流動資産合計	2,665,530	2,650,174
固定資産		
有形固定資産	96,729	119,710
無形固定資産		
のれん	30,999	16,761
ソフトウェア	335,423	332,588
その他	25,248	22,504
無形固定資産合計	391,671	371,854
投資その他の資産		
投資有価証券	2,117,899	1,169,121
その他	113,682	106,253
貸倒引当金	△6,533	△7,332
投資その他の資産合計	2,225,048	1,268,042
固定資産合計	2,713,449	1,759,607
資産合計	5,378,979	4,409,781

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	93,165	82,117
未払法人税等	184,165	38,115
賞与引当金	16,842	12,499
その他	123,862	121,595
流動負債合計	418,036	254,329
固定負債		
繰延税金負債	417,793	124,637
固定負債合計	417,793	124,637
負債合計	835,829	378,966
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,165,938	1,166,446
資本剰余金	1,125,114	1,125,621
利益剰余金	1,394,056	1,412,883
自己株式	△30,635	△30,635
株主資本合計	3,654,474	3,674,316
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	816,452	288,487
為替換算調整勘定	21,973	17,813
その他の包括利益累計額合計	838,426	306,300
少数株主持分	50,248	50,198
純資産合計	4,543,149	4,030,815
負債純資産合計	5,378,979	4,409,781

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	885,623	985,266
売上原価	460,383	505,244
売上総利益	425,239	480,021
販売費及び一般管理費	353,599	373,541
営業利益	71,639	106,480
営業外収益		
受取利息	2,640	5,089
受取配当金	-	412
為替差益	30,286	-
その他	204	297
営業外収益合計	33,131	5,799
営業外費用		
為替差損	-	5,586
自己株式取得費用	83	-
支払手数料	208	-
営業外費用合計	292	5,586
経常利益	104,479	106,693
特別利益		
投資有価証券売却益	150,603	13,871
特別利益合計	150,603	13,871
特別損失		
固定資産除却損	2,738	-
減損損失	76,853	-
特別損失合計	79,592	-
税金等調整前四半期純利益	175,490	120,564
法人税、住民税及び事業税	100,478	38,639
法人税等調整額	△28,020	16,717
法人税等合計	72,457	55,357
少数株主損益調整前四半期純利益	103,032	65,207
少数株主利益	1,353	898
四半期純利益	101,679	64,308

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	103,032	65,207
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,888	△527,965
為替換算調整勘定	△4	△4,160
その他の包括利益合計	19,884	△532,126
四半期包括利益	122,917	△466,919
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	121,564	△467,817
少数株主に係る四半期包括利益	1,353	898

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	クラウドサ ービス事業	エージェン ト事業	eホールセ ール事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	388,095	232,960	264,566	885,623	-	885,623
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	404	-	404	△404	-
計	388,095	233,365	264,566	886,028	△404	885,623
セグメント利益又は損失(△)	70,846	△3,518	1,865	69,194	2,445	71,639

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額2,445千円は、セグメント間取引の消去によるものです。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

クラウドサービス事業において、当社が開発を行ったソフトウェアについて、収支計画の見直しを行った結果、63,326千円の減損損失を計上しております。また、報告セグメントに帰属しない全社資産において、過去に開発した請求業務支援システムの利用を見合わせたため、13,526千円の減損損失を計上しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	クラウド サービス 事業	エージェ ント事業 (注4)	eホール セール 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	435,604	266,682	282,979	985,266	-	985,266	-	985,266
セグメント間の内部売上高 又は振替高	141	1,323	-	1,464	4,470	5,935	△5,935	-
計	435,746	268,005	282,979	986,731	4,470	991,202	△5,935	985,266
セグメント利益又は損失(△)	127,009	△17,336	△3,735	105,937	△2,206	103,731	2,748	106,480

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国における市場調査事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額2,748千円は、セグメント間取引の消去によるものです。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 当第1四半期連結会計期間より、従来、持分法を適用しない非連結子会社であったシナジーイノベーションズ株式会社を、重要性が増したため、連結の範囲に含めております。当該会社の報告セグメントは、「エージェント事業」としております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、エージェント事業に計上しておりました、ソフトウェアライセンス販売に係る売上高及び売上原価を、管理区分を変更したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より、クラウドサービス事業に計上しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメント区分で記載しております。